

社会福祉法人群星福社会豊崎保育園

令和3年度事業報告

はじめに

大空を見上げると、誰にでも等しく輝き降り注ぐ星々、太古より人類を癒し続けてきた星々……達人や名人を世間の人々は「スター」とよぶ。人の人間性は、幼児期にほぼその礎が決まると言われている。そんな大事な幼児期に「親」「親戚」の方々の大事なお子さん達の子育て支援ができることを最大の喜びとし、本園を巣立っていく園児達がみな「光り輝く」人生を歩むと同時に、お互いの個性を生かしながら「均衡を保つ」星の集団「群星」のようになって欲しいとの思いで社会福祉法人に命名した。

◎令和3年度の重点目標

- ・3、4、5、歳児の異年齢児交流（保育連携）を通して、非認知能力（EQ:意欲・協調性等）を育む。
（アプローチカリキュラムへ繋がる保育への取組）
- ・0、1、2、歳児のアタッチメント（愛着関係）を重視したグループ担当制保育の充実。
- ・園内少人数制研修を行うことで、保育の質の向上を図る。

保育目標

- 心身ともに健康で情緒の安定した子
- 友達を大切にし、友達の中で育つ子
- 自分を主張できる子

保育内容

- ・出来ることを増やし、年齢にふさわしい自信と誇りを持つ保育
- ・仲間と楽しさ、喜び、感動を共感する保育（地域文化・伝統行事・表現活動等）
- ・食育の深まりに努め、子どもの未来の健康づくりの保育
- ・乳幼児天野式リトミックでのリズム教育
- ・異文化交流事業

保育方針

- ・家庭的な雰囲気の中で、情緒の安定を図り身体づくりに努める。
- ・一人ひとりを大事にする保育に努め、個々の育ちを支援する。

保育理念

- ・個々の自立支援
- ・個々の自律支援
- ・共育ち支援

保育時間

通常保育認定	午前7時00分から午後6時00分まで
延長保育	午後6時00分から午後7時00分まで
短時間保育認定	午前8時00分から午後4時00分まで

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成

クラス名	年齢	必要保育士数	定員	現数	備考
ひよこ	0歳	2	15	6	
りす	1歳	4	26	24	
うさぎ	2歳	5	29	28	分園
ぱんだ	3歳	2	30	30	
ぞう	4歳	1	29	27	
ほし	5歳	1	15	16	
フリー		5 (分園3名・本園2名)			
合計		20	144	131	

分園 (にじのほし保育園)

クラス名	年齢	保育士数	定員	現数	備考
ひよこ	0歳児	1	6	3	
りす	1歳	1	6	6	
うさぎ	2歳	1	6	5	
ぱんだ	3歳	1	6	10	3歳・4歳 合同
ぞう	4歳		6	10	
フリー		3			
合計		7	30	34	

イ 月別保育予定日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計 292日
25	23	25	25	25	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26	24	24	23	22	26	

ウ健康管理

健康診断

乳児 年2回

幼児 年2回

歯科検診 年2回

蟻虫卵検査 年2回

エ 園児保険

- ・災害共済給付（独立行政法人日本スポーツ振興センター）
- ・全私保連保険制度「ほいくのほけん」セットプラン（O-157、個人情報漏洩、障害、地震等）

オ 保 育

各組の保育目標（本園・分園・にじのほし 共通）

ひよこ組（乳歳児）の年間目標

- ・ 保育者との親密なかかわりを基礎に安定した人間関係が芽生える。
- ・ 落ち着いた雰囲気の中で情緒を安定させ、歩行をめざし、いろいろな運動を楽しむ。
- ・ 言葉以前の様々なサインをしっかり受け止めることができ、自己表現が活発になる。

りす組（1歳児）の年間目標

- ・ 自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣（特に排尿）を身につける。
- ・ 保育者に親しみ、感情を素直に交流して機嫌良くすごす。また、友達にも関心を示す。

うさぎ組（2歳児）の年間目標

- ・ 基本的な生活習慣（特に排便）を身につけ、自分に自信を持つ。
- ・ いろいろな経験を通して、いろいろな言葉を習得し、言葉で表現しようとする。
- ・ いろいろな運動遊びを通して、運動機能の発達を図る。

ぱんだ組（3歳児）の年間目標

- ・ 基本的な習慣を身につけ、自信を持ち、何でも挑戦する。
- ・ いろいろな行事を体験し、園生活の楽しさを知る。
- ・ 友達との関わりを基礎に、自分を主張しようとする。

ぞう組（4歳児）の年間目標

- ・ 園生活の中で自分のよさに気付き、自分らしさを発揮する。
- ・ いろいろな活動を通して友達や保育者との関わりを深めて楽しく遊ぶ。
- ・ 友達のよさを認め合いながら個々の力を十分発揮する。

ほし組（5歳児）の年間目標

- ・ 身辺自立や望ましい生活習慣を付ける（生活する力）
- ・ 友達と関わりながら、自己発揮し共に生活を楽しむ（関わる力）
- ・ 興味関心や意欲・能力を発揮する（学ぶ力）
- ・ 運動する事や挑戦することを楽しむ（運動する力）
- ・ メロディー（旋律）・リズム（拍子）ハーモニー（和音）を体で表現して楽しむ

カ 主な行事 別紙参照

地域活動事業（2回）

キ 栄養管理

集団給食施設栄養報告 年 1回 (7月)
栄養素の質、量のバランスを考え献立表を作成
火・木 自家製ヨーグルト
季節の素材を積極的に取り入れ、沖縄行事食・嗜好に富んだ献立を作成
給食供給業者 (日清医療食品)

ク 安全管理

年1回の大掃除
クーラー・換気扇の除菌清掃 (業者委託年1回)
非常災害時の避難訓練 (毎月1回)
初期消火実施訓練 (毎月)
不審者対策訓練 (年1回)

(2) 職員の処遇

ア 職員構成 (令和3年4月1日現在)

園長	1	名
副園長	1	名
主任保育士	1	名
副主任保育士	3	名
保育士	26	名 (内1名派遣職員)
保育支援員	2	名
保育士補助	1	名
事務員	1	名
用務員	1	名
管理栄養士	1	名 (日清医療食品)
調理師	5	名 (日清医療食品)
嘱託医	2	名 (非常勤)

イ 健康管理

健康診断 年 1回 (11月~2月)
便検査 給食担当毎月1回 乳児担当保育士毎月1回

ウ 職員会議

定例会 毎月 1回
行事前打合せ会 (随時)
期別反省会 (年2回)

エ 研修計画

園内研修の充実 (月1回)
外部研修 (随時) 保育士年2回 令和3年度大半がweb研修

オ 退職・福利厚生

福祉医療機構退職共済制度加入

社会福祉施設従事者相互保険（財団法人福祉振興・試験センター）

2 施設管理

(1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

- ・チャイルド社会計ソフトチャッピーで新会計事務処理を行い、月次試算・報告等を毎月理事長に報告

イ 児童処遇事務（保育、給食、健康管理）

- ・3歳未満児は毎月児童票に園児の健康管理や保育の効果等を記入する。
- ・3歳以上児は年4回（3ヵ月ごと）児童票に園児の健康管理や保育の効果等を記入する。

ウ 3歳児以上幼児教育無償化に伴う給食費徴収事務

- ・ICTシステム コドモンの導入による登園・降園時間の打刻管理。
（延長保育料請求・給食費徴収時間管理を行うとともにリウコムへのデータ送信業務一連）

エ 理念浸透共有ナレーション BGM

- ・園の理念内容でのナレーション BGM を日々園内で時間帯を決めて流すことで、全職員で目指すべき保育理念を効果的に共有する

(2) 設備関係

ア 固定遊具の設備点検

- ・固定遊具設備点検表の記入を行い安全に最善の注意を払う。

イ 保育室の整備点検

- ・各クラス的环境確認を行い、安全に心がける。

ウ 早番・遅番の園内外点検

- ・園内外の安全チェックを行う。
- ・コロナウイルス感染防止のための消毒強化
（扉・ドアを含む各出入口、手すり、電話、パソコン等 1日2回）

エ 豊崎保育園本園

- ・玄関入り口へのアルミテラス（雨除け）設置…3月

(3) 備品関係

ア エアコン取替え

- ・ビルトインタイプのエアコンが、本園の開園から14年経過し毎年1台ずつ取替し新しいエアコンを入れている。令和3年度は1台取替（ひよこ組0歳児クラス）

イ AED（ハートスタート）

- ・にじのほし保育園へのAED設置（4月）…設置日に採用2年以内の職員に対してAED講習（実技）

ウ ワイヤレスアンプ故障により、廃棄処分し本園用を新規購入

(4) 災害対策

ア 避難訓練

毎月1回

*広域大地震津波警報避難訓練（年1回）

避難場所

豊崎保育園本園・分園：豊崎小学校屋上、 にじのほし保育園：ミオビエント豊崎

イ 防災設備の点検委託

年2回（内、届け出1回）

ウ 非常災害用品（賞味期限：使用期限の毎月チェック）

○豊崎保育園

- ・乾パン…2枚入り×128個
- ・ビスケット…2枚入り×160個
- ・白粥…100食
- ・飲料水…20×36本
- ・ビスコ…30枚×10缶
- ・ミルクキューブ…16袋×2箱
- ・オムツ（ビック）…50枚
- ・毛布…12枚
- ・タオルケット…3枚
- ・カセットコンロ…1台
- ・カセットガス…3本
- ・やかん…1個
- ・救急箱…1セット
- ・非常災害持ち出し用乳児セット…1セット
- ・LEDソーラーランタン…7個
- ・LEDライト（電池・電球交換不要）…2本

○にじのほし保育園

- ・非常災害持ち出し用乳児セット…1セット
- ・飲料水…20×6本
- ・LEDソーラーランタン…5個
- ・LEDライト（電池・電球交換不要）…1本
- ・非常食カレー…40食

(5) 園経営に関する事項

県指導監査（令和3年度は、2月4日に書面監査とzoomでの確認）

- ・銀行印の保管管理者について 主任× → 理事長○ 変更
- ・固定資産の取得日 支払日× → 納品日○
- ・勘定科目の訂正 その他の事業収入延長保育料収入：保護者収入× → 補助金事業収入（一般）補助金事業収入（一般/延長保育/保護者負担）○
その他の事業収入（主食費）× →利用者等利用料収入（主食費）○
その他の事業収入（副食費）× →利用者等利用料収入（副食費）○
- ・職員採用時の健康診断日付 採用3ヵ月以内の健康診断書を提出

※ 会計に関しては、とよみ税理士法人相談のもと回答。

3 保護者との連携

- ・年度初めに重要事項説明を行い理解してもらう。
- ・保護者との連携を強化するために、各クラスの保育参観と保護者会を行う。
保護者会を開き交流を持つことにより、年齢ごとの保育の目標と発達のポイントを保護者へ伝える機会を持つ。
- ・同年齢のお子さんのいる保護者同士の連携の場を持ち、保育士が間に入り交流を持つ中での子育て相談。

※ 令和3年度は、コロナウイルスの影響により未開催。保育相談のみ実施（個別対応のため）

4 地域社会との連携

- ・地域子育て情報を発信する拠点施設とし、また次代を担う子ども達の健やかな成長を支える交流施設として、地域活動事業の実施予定（夕涼み会・観劇 等）・・・年2回実施予定
 - ※ コロナウイルスの影響により、未開催。
- ・地域の・小学校・中学校での子供たちを対象に、保育園生との交流をすることで、居場所つくりを提供する。（無料で保育・食事提供）
 - ※ 夏休み、春休みに小学校低学年のみ受入れ（1日3名まで）…実績 5日
- ・高校生、専門学校生、大学生等のボランティア・アルバイト受入れをすることで、保育の楽しさを若い世代に伝えることで、保育士への興味を持たせられるよう取組む。
 - ※ コロナの状況を見ながらの受入れとなり、沖縄県からの「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が発令されている時期には、受入れ停止。
受入方法も変更し、土曜日のみ午前2時間・午後2時間 とした。